



2011年3月期
中間決算説明会

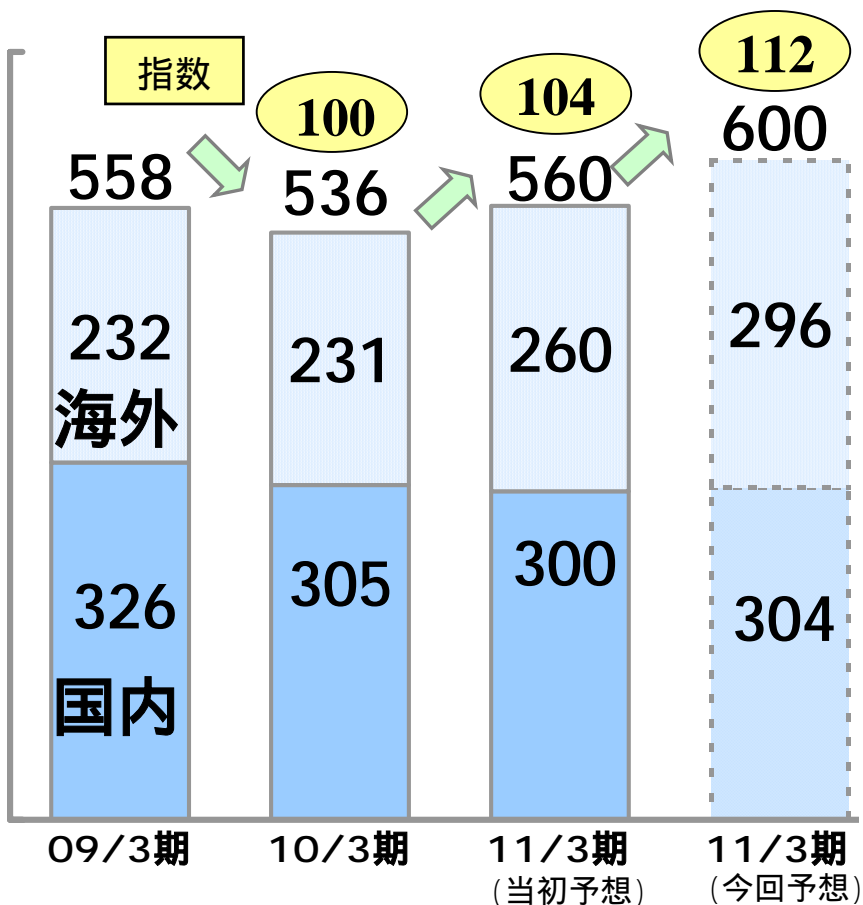
日時: 2010年11月15日(月)

連結シート生産台数

11 / 3期は海外生産の増加などにより、600万台の見通し
 下期は国内生産の減少などにより、上期に比べ減少見通し

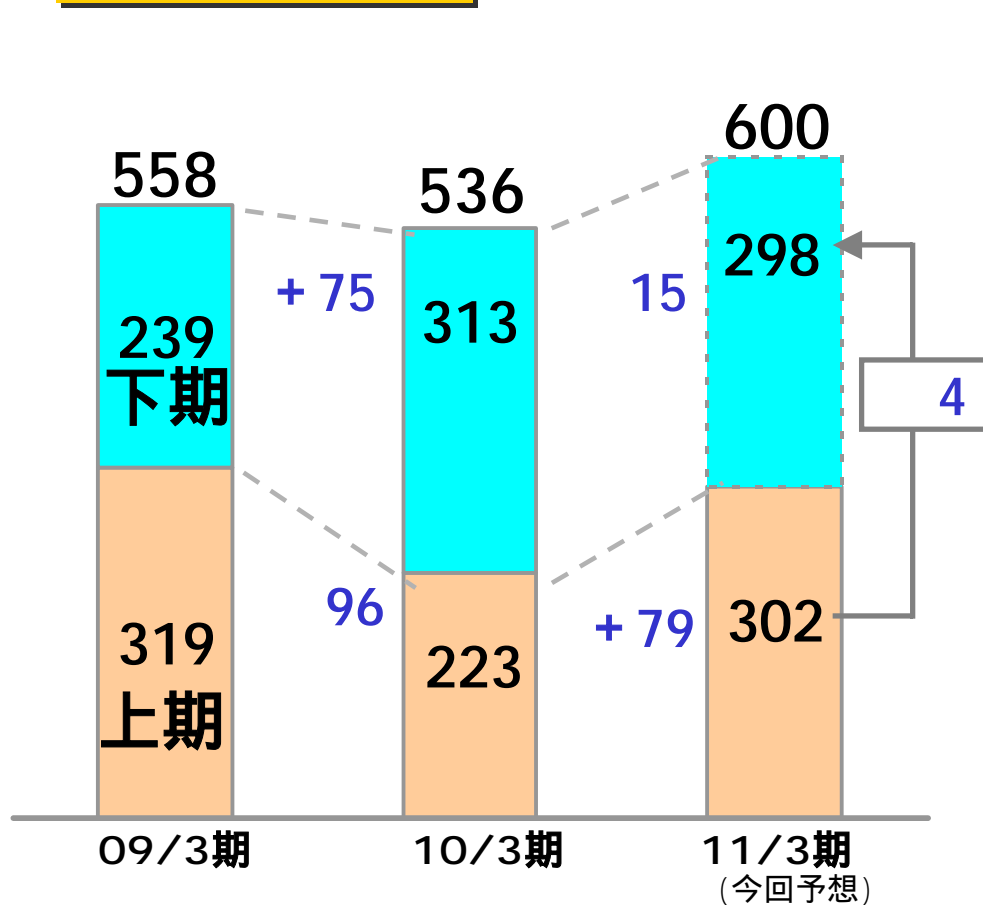
連結シート生産台数

【国内/海外】



【半期ベース】

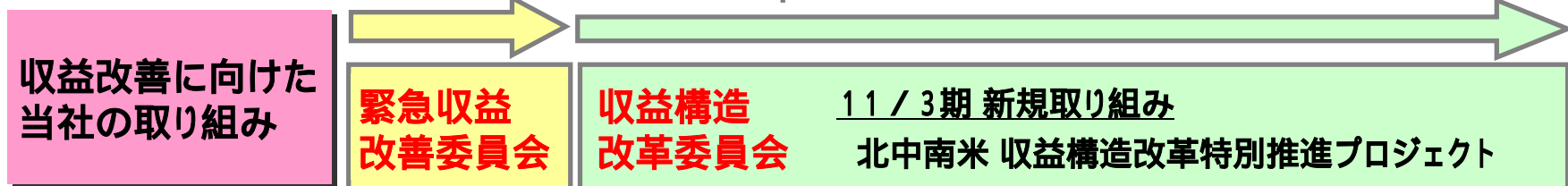
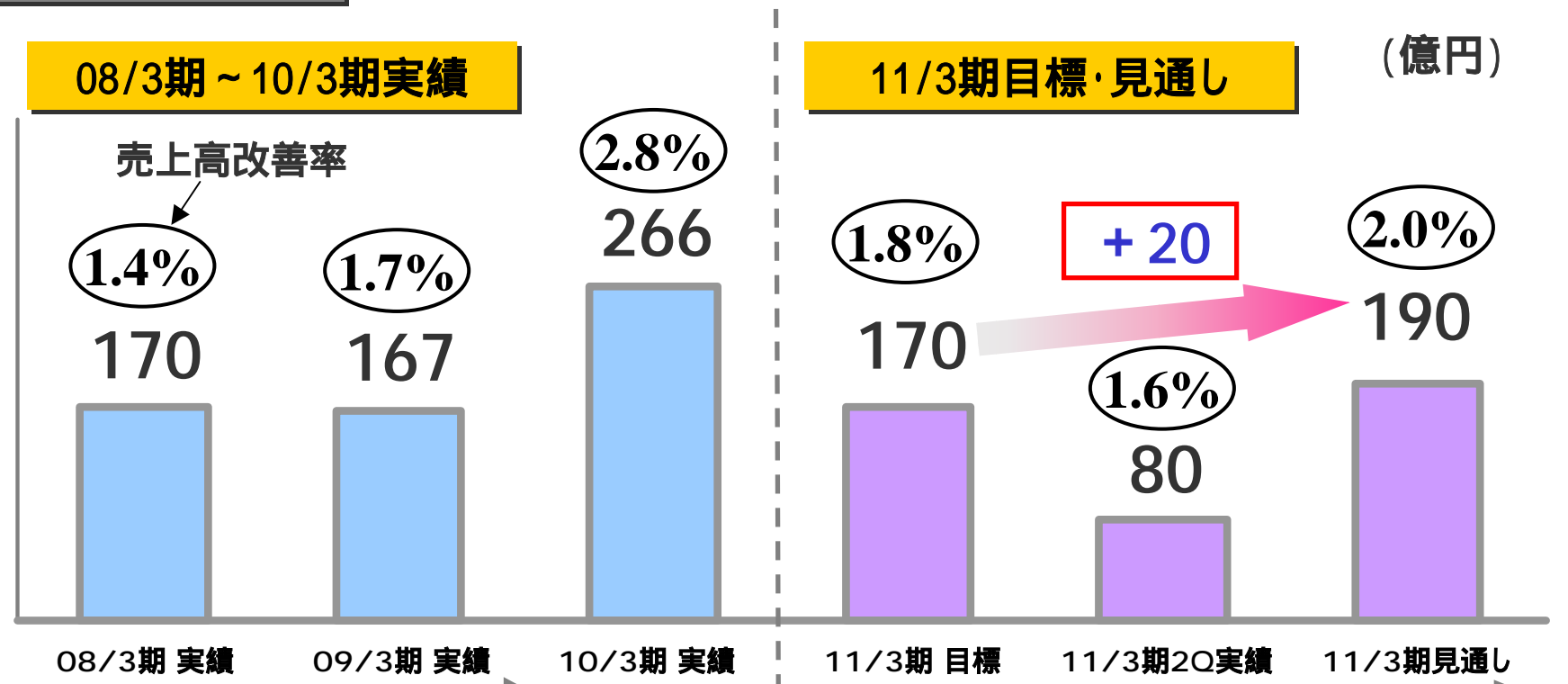
(万台)



11/3期2Q 収益構造改革の取組み

緊急収益改善活動・収益構造改革活動により
 売上高改善率は上昇 11/3期も目標を上回る見通し

改善額(単年度)

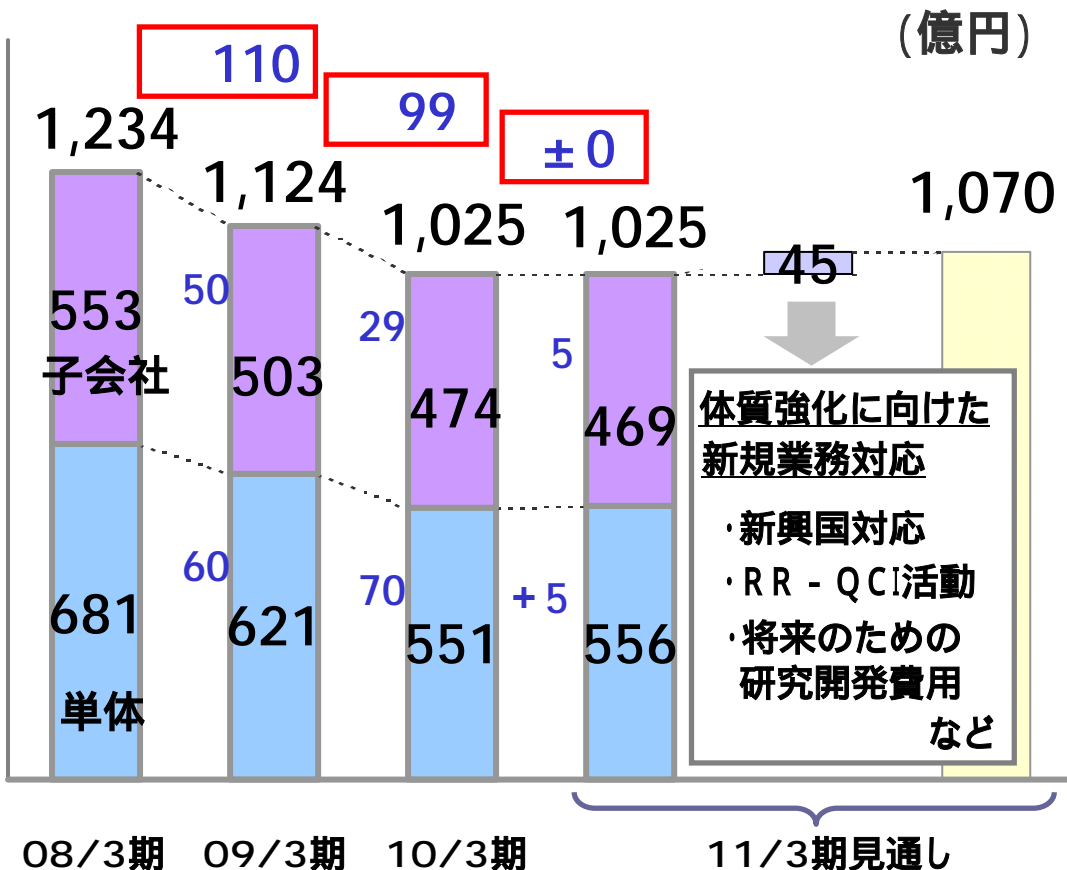


1 1 / 3 期 2 Q 収益構造改革の取組み（固定費）

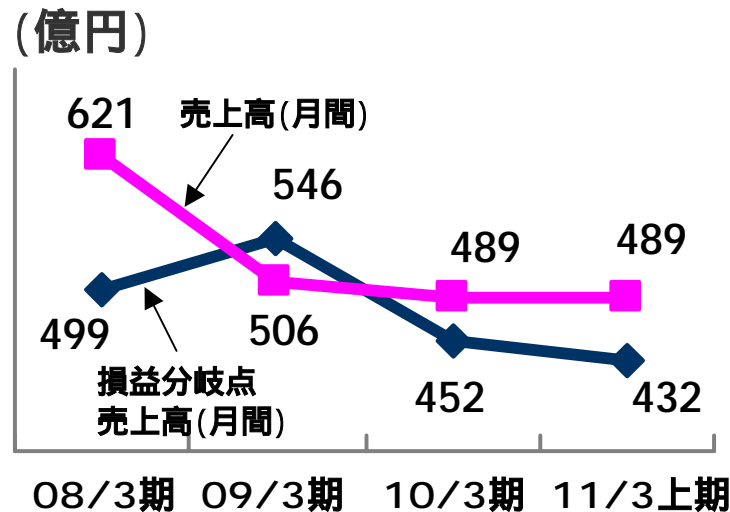
収益構造改革により身の丈に合ったスリム化を実行
1 0 / 3 月期のミニマム予算を継続

固定費削減状況

(償却費除く)



損益分岐点売上高(単体)



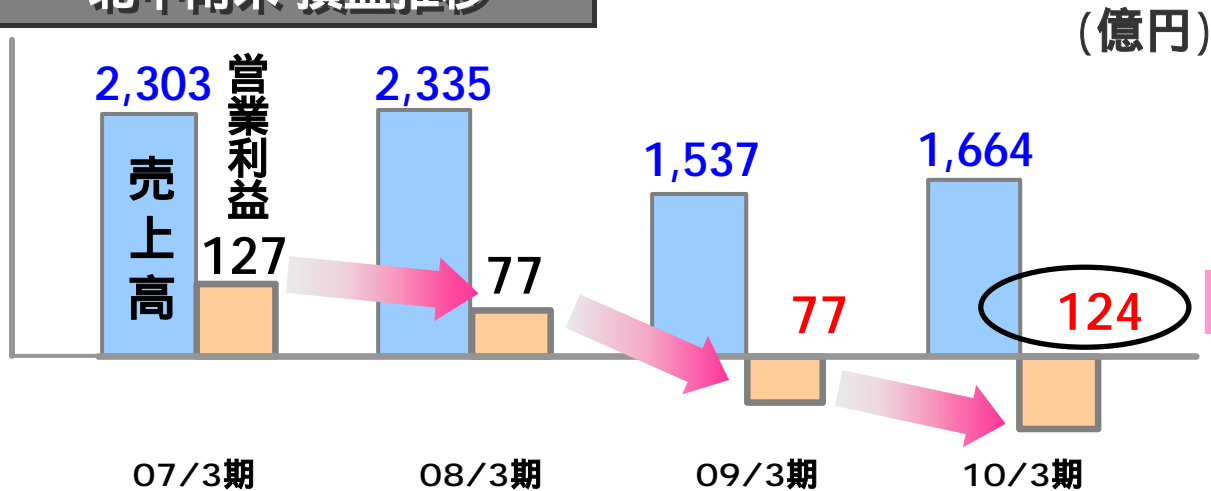
ミニマム予算の継続に加え、変動費の改善により、損益分岐点売上高引き下げ

スリム・筋肉質で強靱な体質は維持・向上

1/3期 2Q 収益構造改革の取組み（北中南米）

早期の収益改善を目指し、北中南米 特別推進プロジェクトを発足

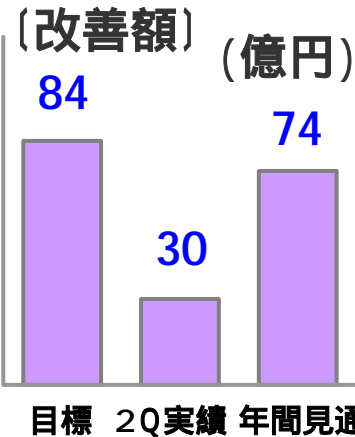
北中南米 損益推移



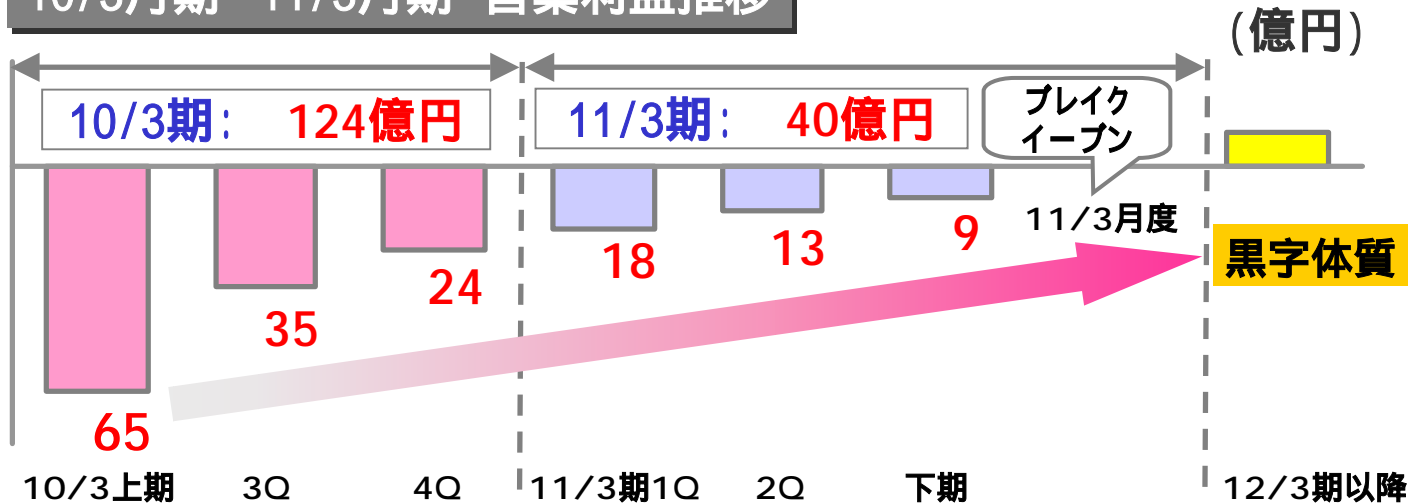
- ・ 売上の低迷
- ・ 新会社設立
- ・ 新車立上げロス
- ・ 事業再編

北中南米
収益構造改革
特別推進プロジェクト

収益構造改革
特別P/Jの状況



10/3月期・11/3月期 営業利益推移

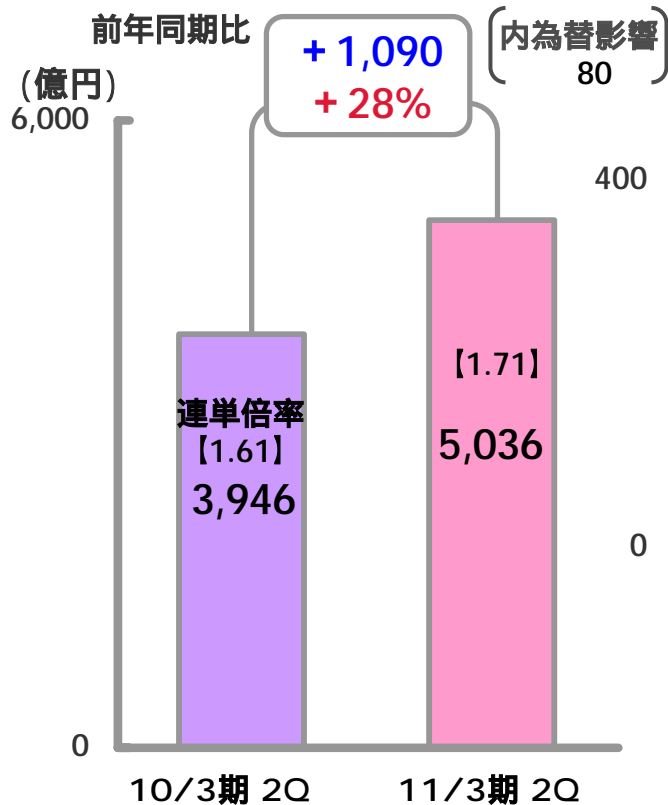


11 / 3 月期 第 2 四半期 決算状況

11/3月期 第2四半期 決算状況

増産増収および収益構造改革活動の成果により黒字化

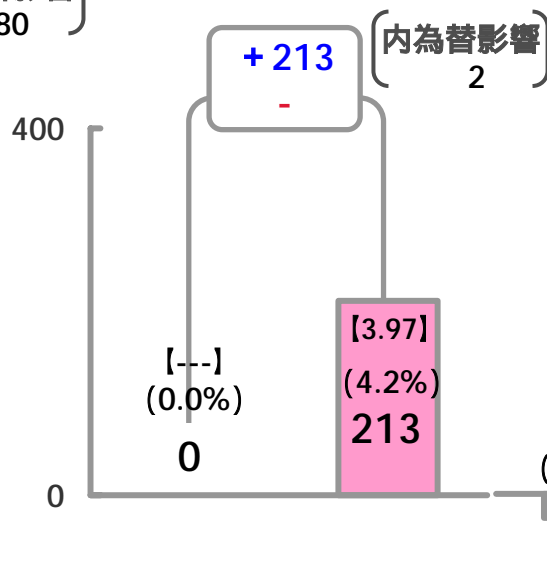
売上高



米ドル	95.49円	88.95円
人民元	13.96円	13.38円
タイバーツ	2.78円	2.78円
ユーロ	133.16円	113.85円

営業利益

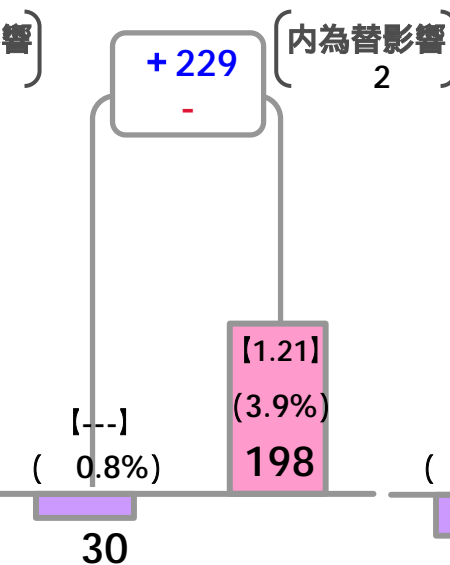
(営業利益率)



10/3期2Q 11/3期2Q

経常利益

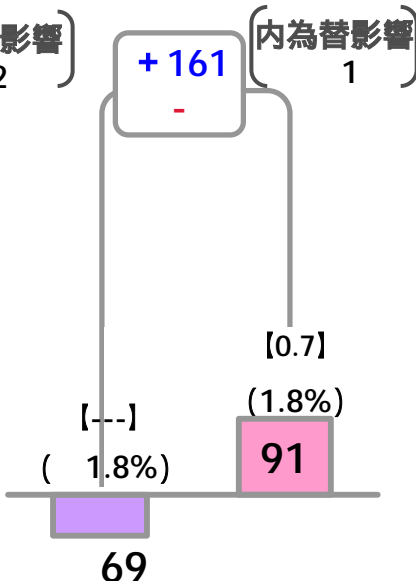
(経常利益率)



10/3期2Q 11/3期2Q

当期純利益

(当期純利益率)



10/3期2Q 11/3期2Q

1株当たり当期純利益

37.48 円 → 49.30 円

配当金

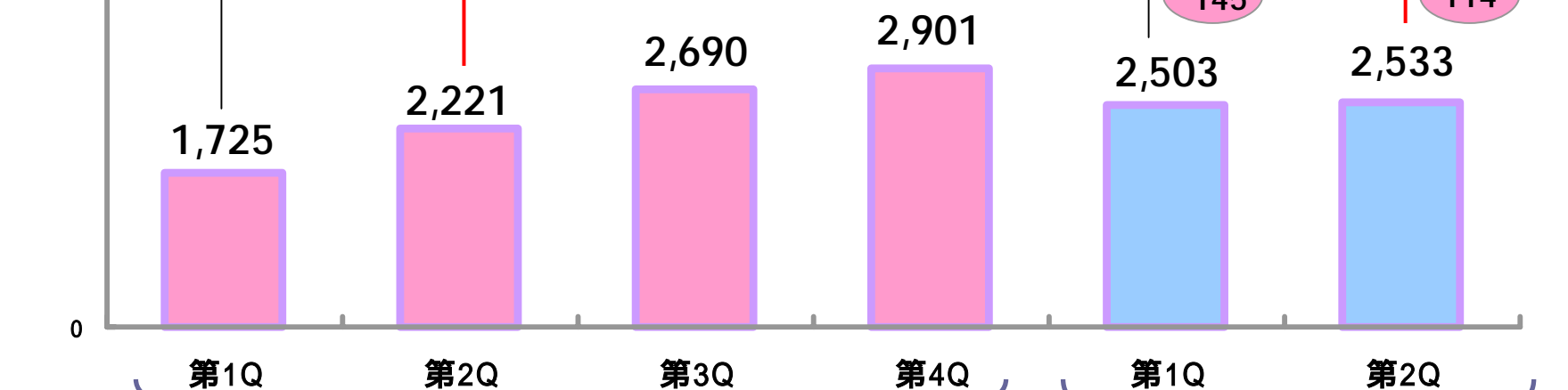
5 円 → 8 円

11/3月期 第2四半期 決算状況

前年同四半期との比較においても、売上・営業利益とも増加

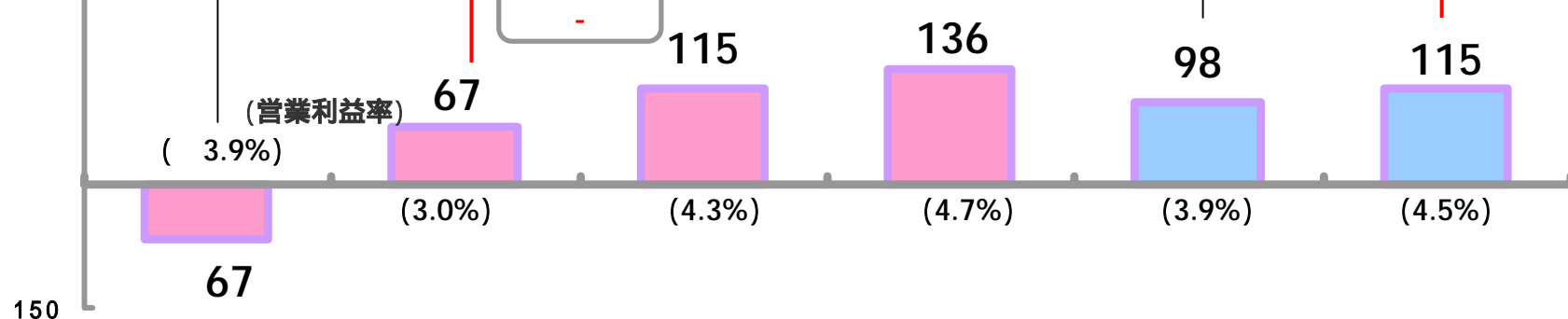
売上高

(億円)
4,000



営業利益

(億円)
250

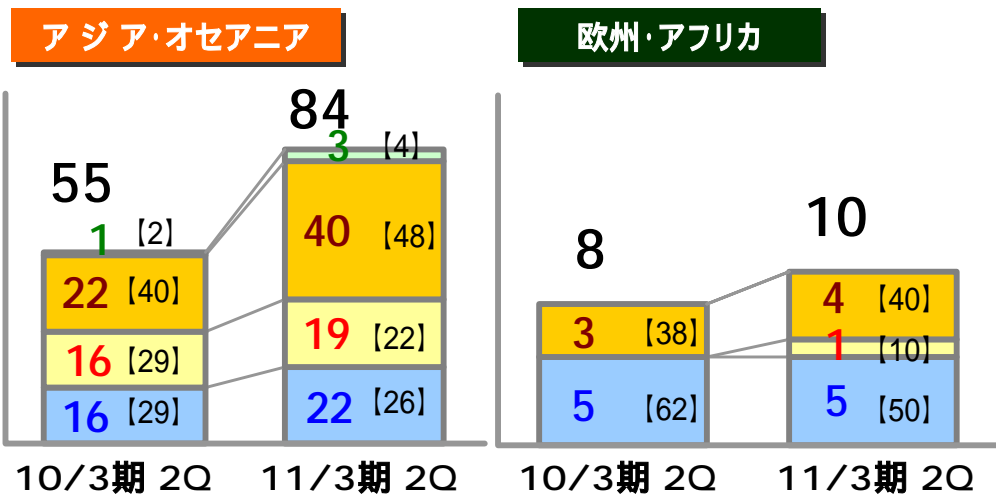
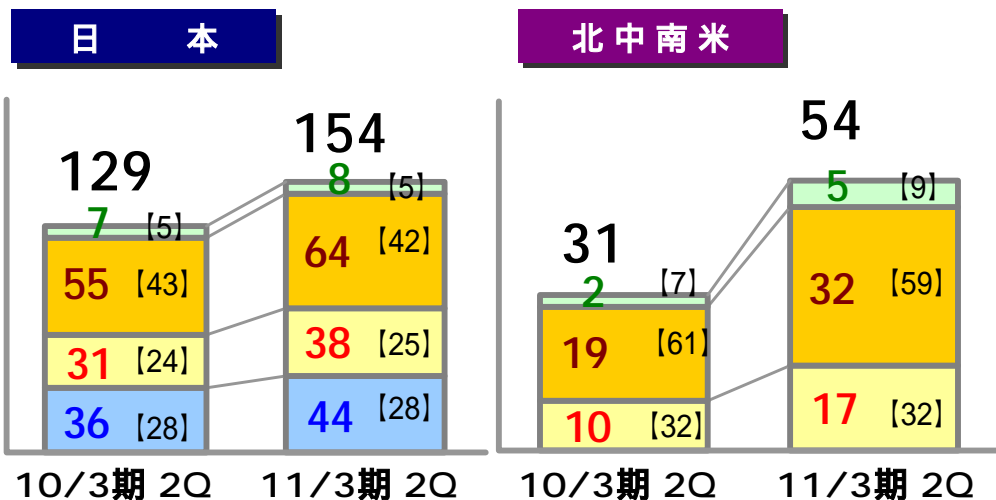
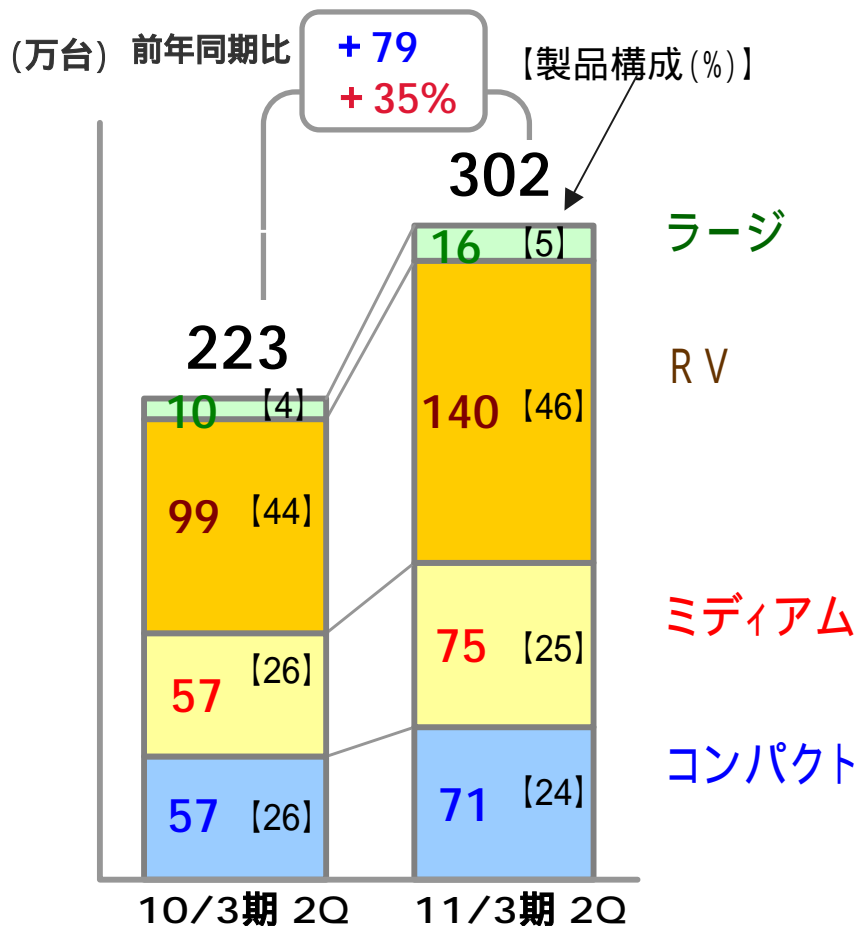


11/3月期 第2四半期 地域別売上台数

市場の回復により、全ての地域、全てのクラスで台数増加

シートASSY台数

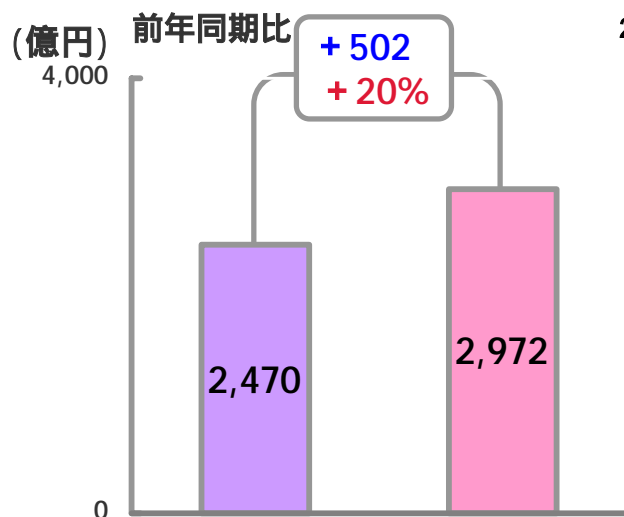
全体



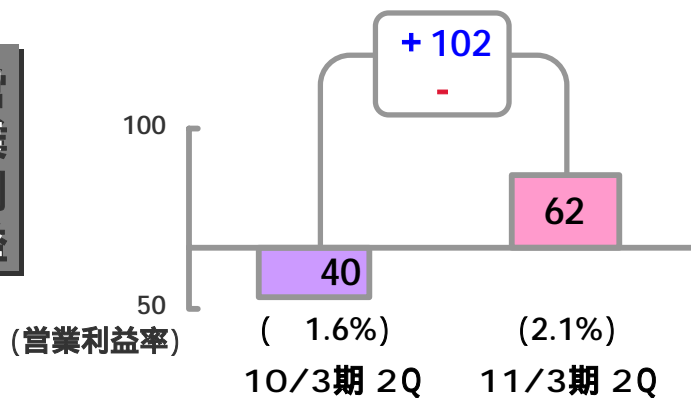
11/3月期 第2四半期 地域別売上高・営業利益

日本

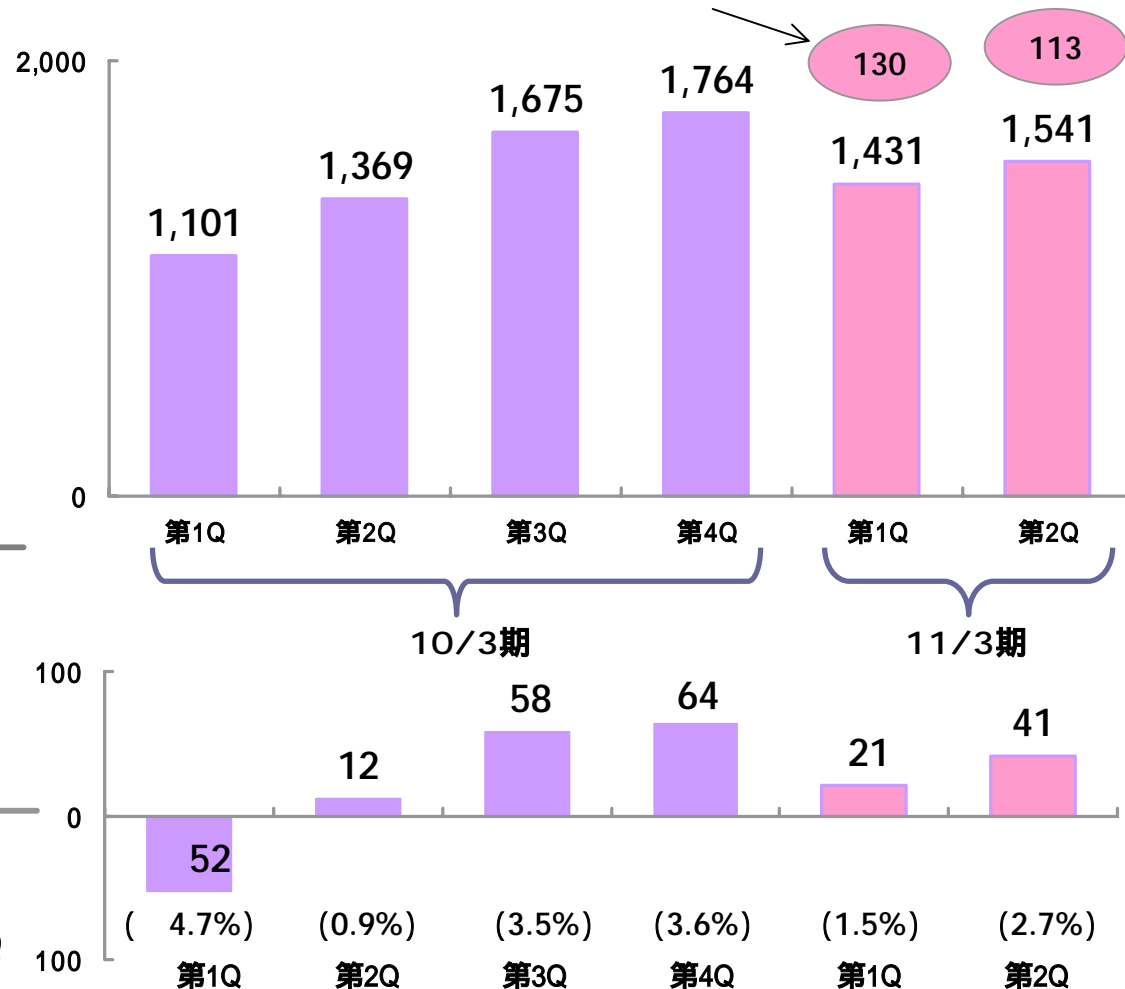
売上高



営業利益



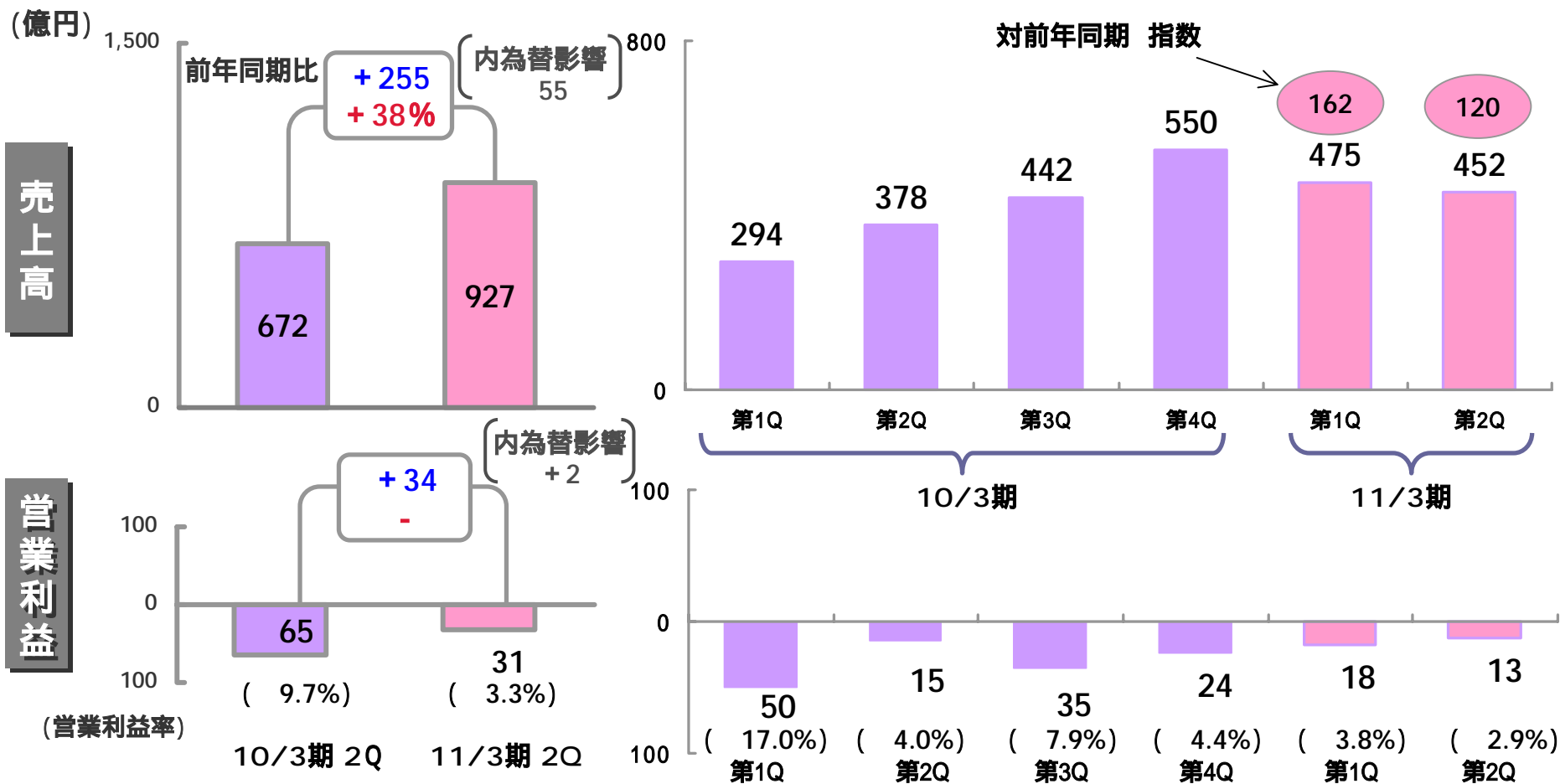
対前年同期 指数



- ・エコカーを中心とした新車効果などにより増収
- ・増産増収の影響および収益構造改革活動の成果により、黒字化

11/3月期 第2四半期 地域別売上高・営業利益

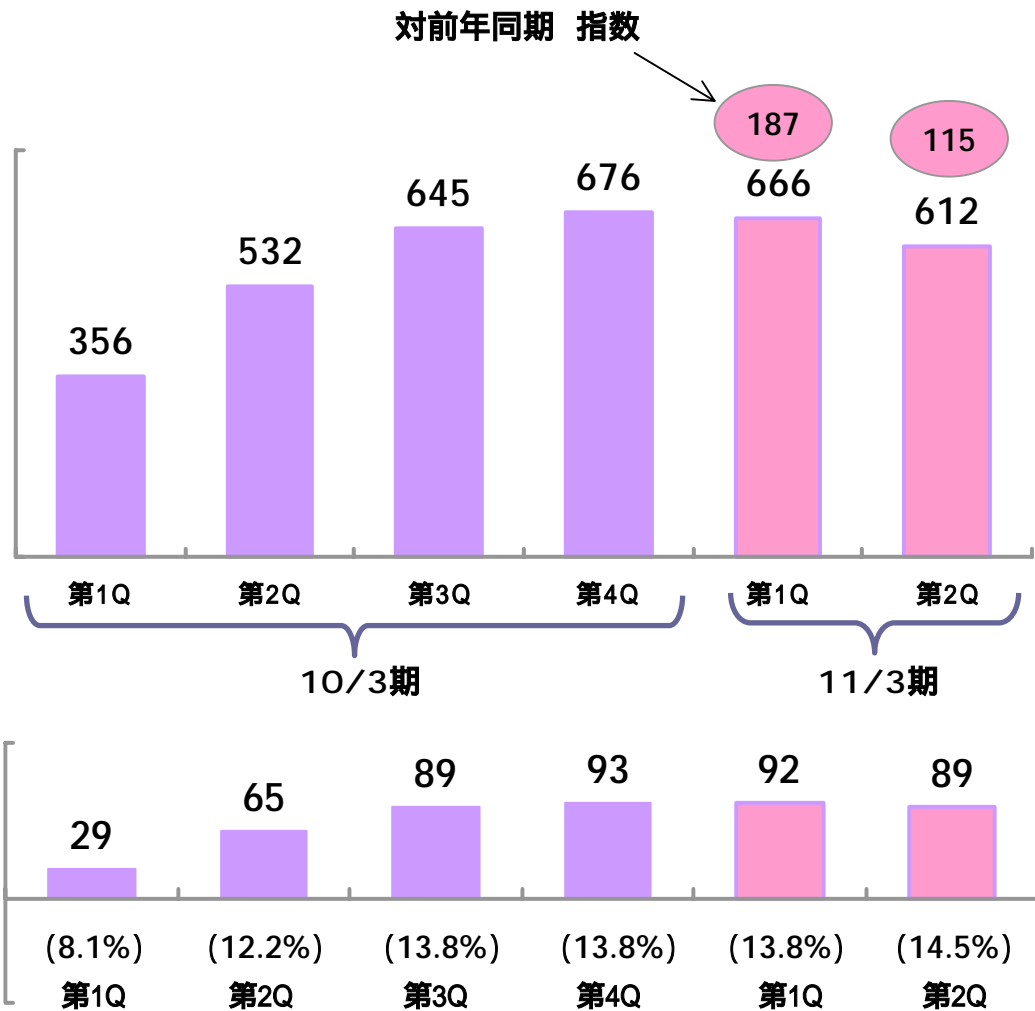
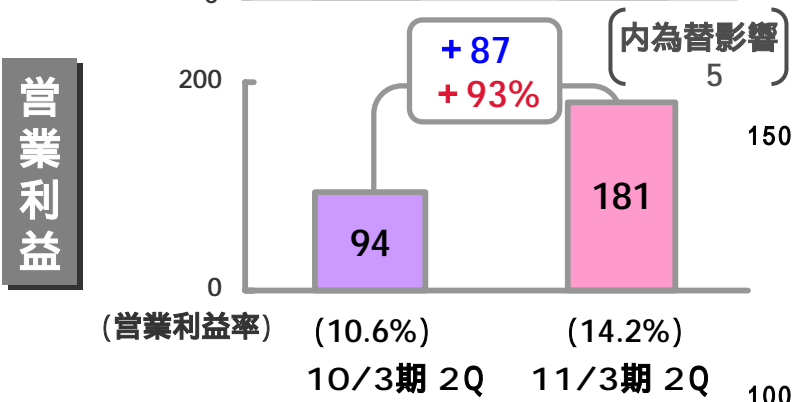
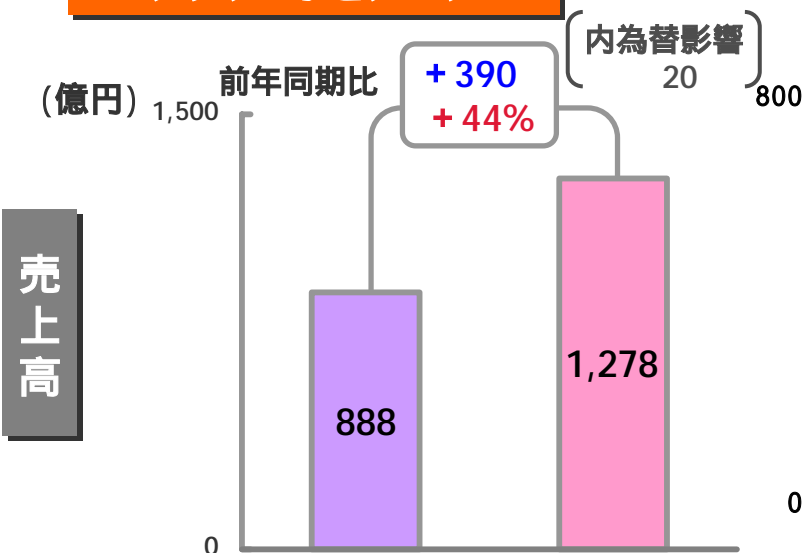
北中南米



・増産増収の影響および収益構造改革特別推進プロジェクトの成果により赤字減少
 ・四半期毎の推移でも着実に赤字減少 収益体質は徐々に改善

11/3月期 第2四半期 地域別売上高・営業利益

アジア・オセアニア



・中国・広州のハイランダーと天津のRAV4の新車効果およびアセアン地域の増産効果などにより増収
 ・大幅な増産増収の影響などにより、大幅増益 営業利益は前年同期の約2倍

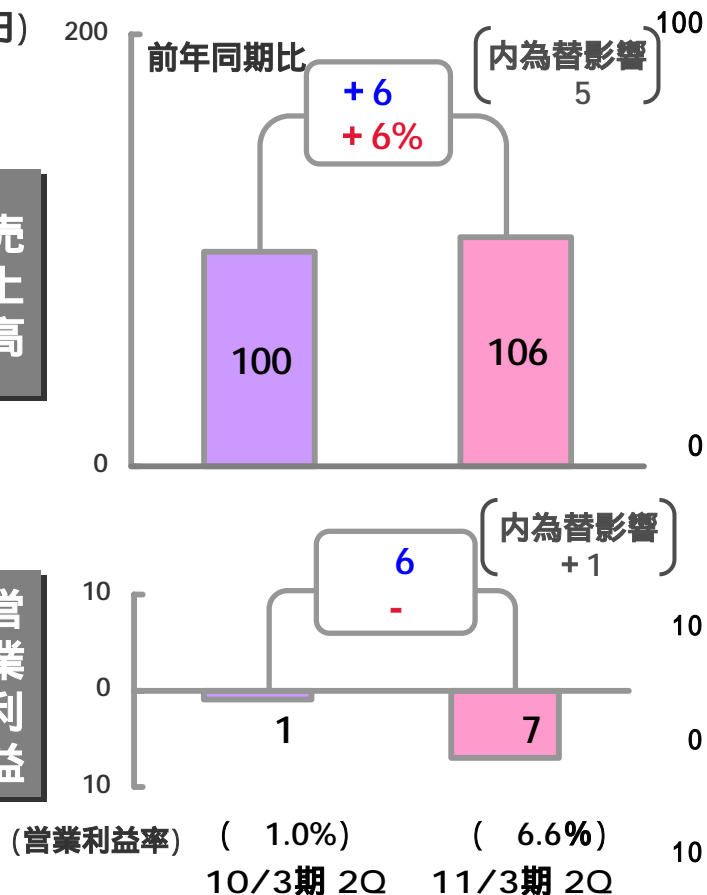
11/3月期 第2四半期 地域別売上高・営業利益

欧州・アフリカ

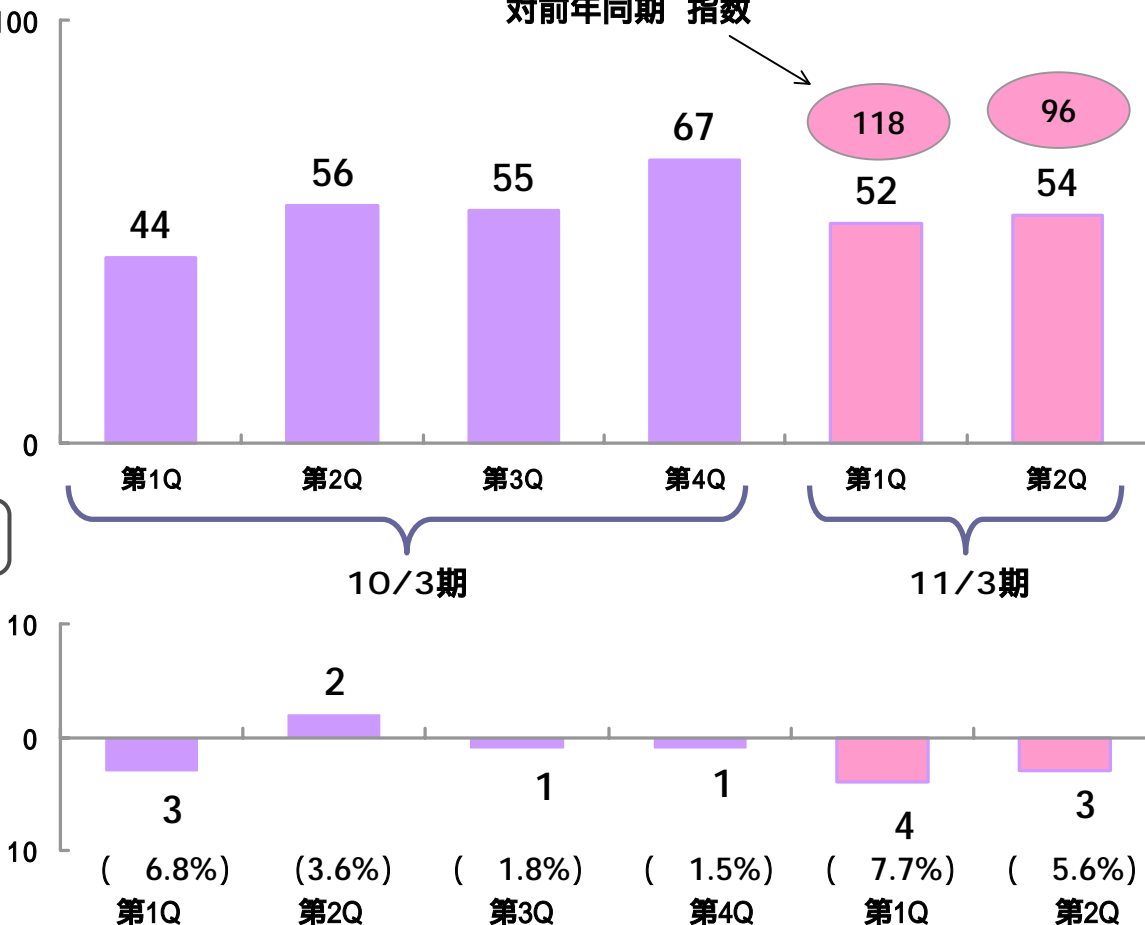
(億円)

売上高

営業利益



対前年同期 指数

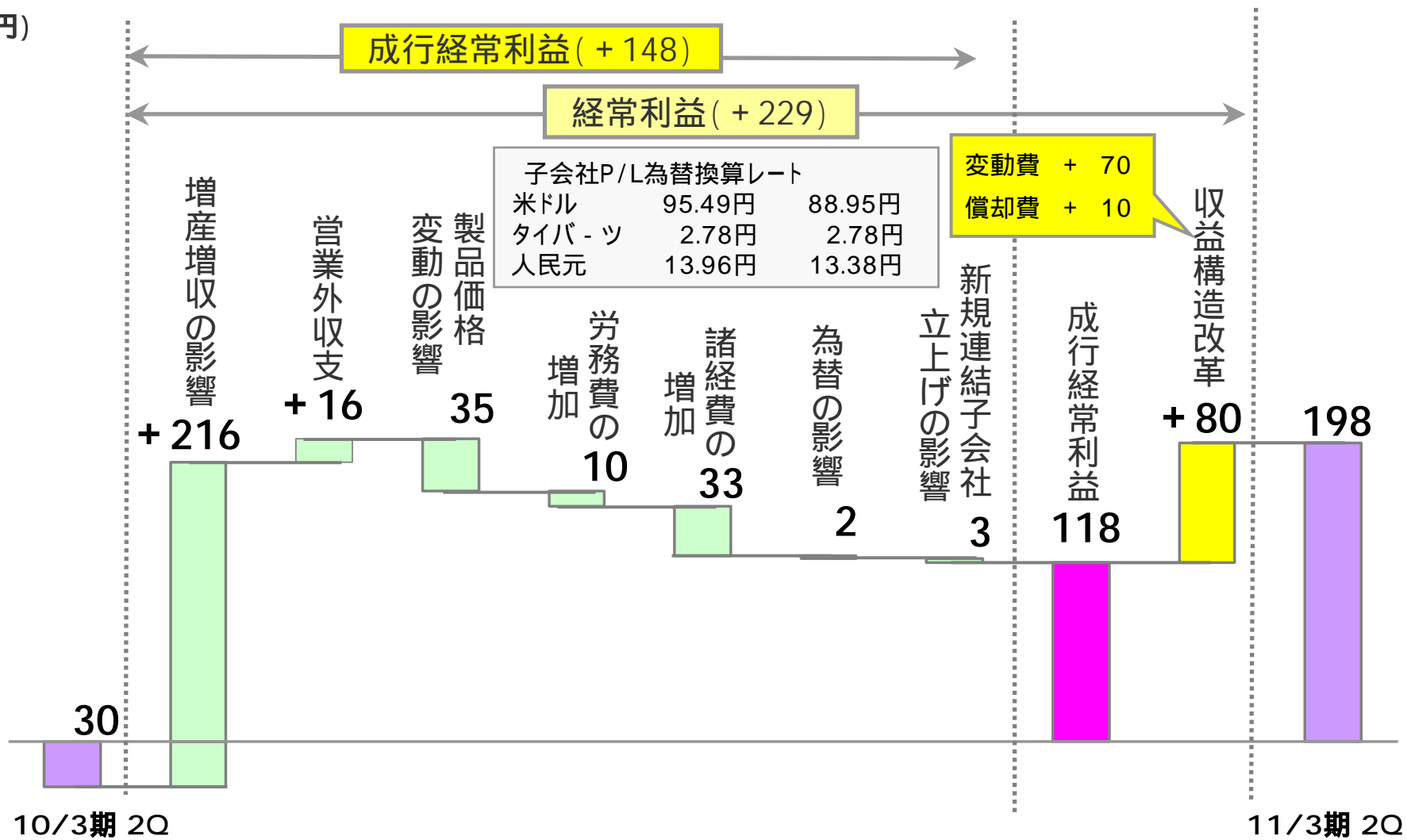


- ・南アフリカのIMVの増加などはあるものの、トルコのカローラバーソの減少などにより売上高は横ばい
- ・新規子会社の新製品生産準備費用の増加により、赤字増加

11/3月期 第2四半期 経常利益増減要因

増産増収の影響と収益構造改革活動の成果により、黒字化

(億円)

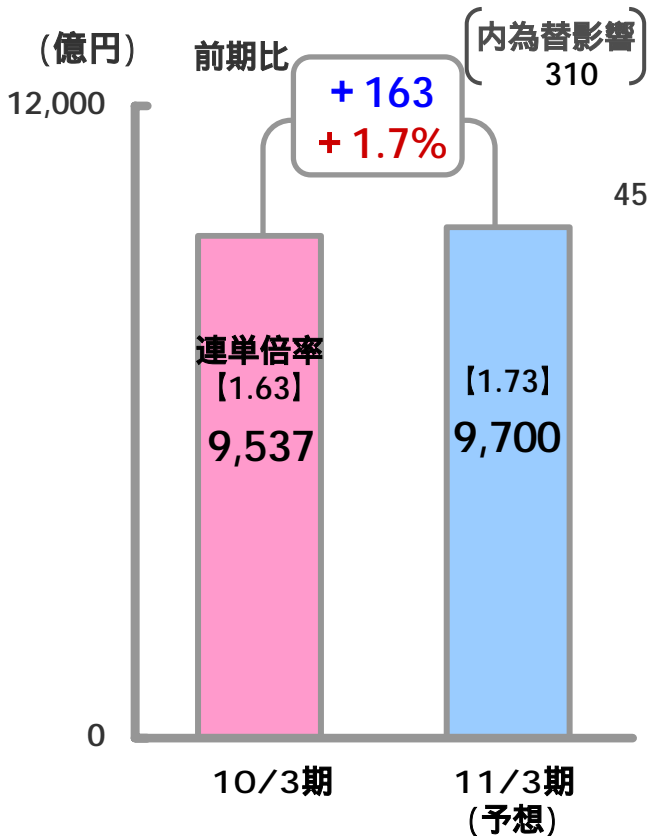


11 / 3 月期 業績予想

11/3月期 業績予想

為替の影響により売上横ばいも、収益構造改革活動の継続により増益

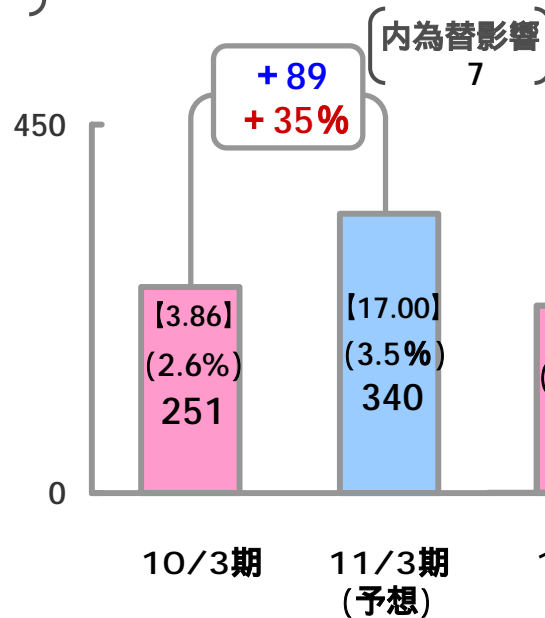
売上高



米ドル	92.85円	85.00円
人民元	13.69円	13.00円
タイバーツ	2.75円	2.75円
ユーロ	131.15円	112.00円

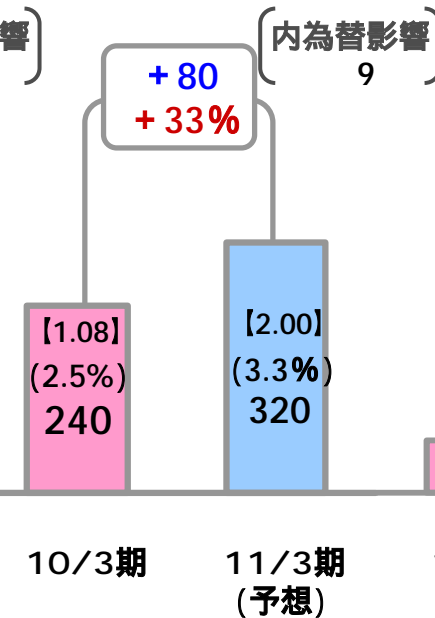
営業利益

(営業利益率)



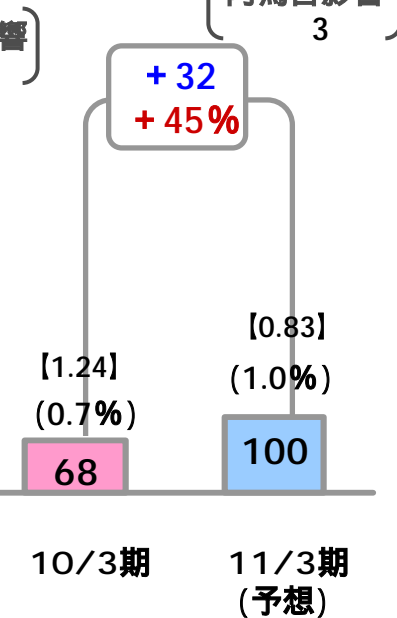
経常利益

(経常利益率)



当期純利益

(当期純利益率)



1株当たり当期純利益

37.00円 → 53.91円

配当金

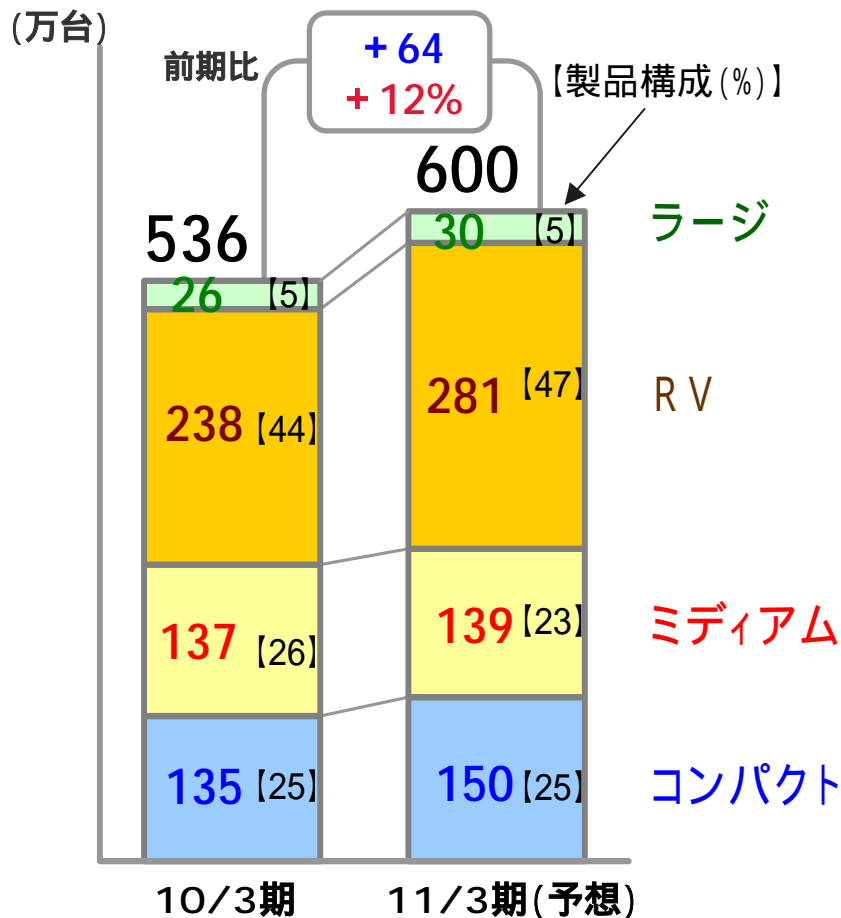
13円 → 16円

11/3月期 地域別売上台数

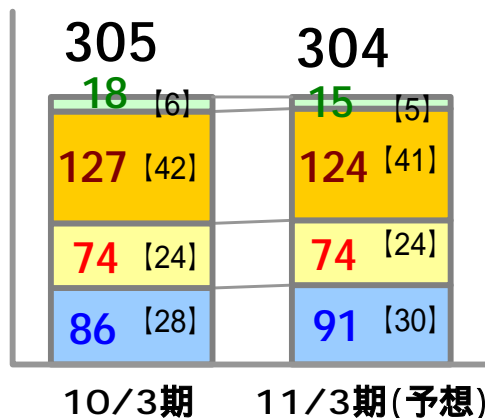
日本は微減で製品構成も悪化、その他の各地域は増加

シートASSY台数

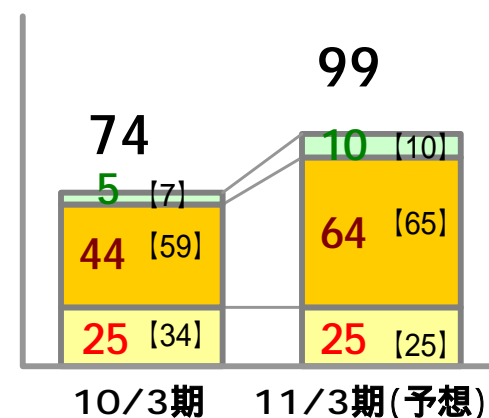
全 体



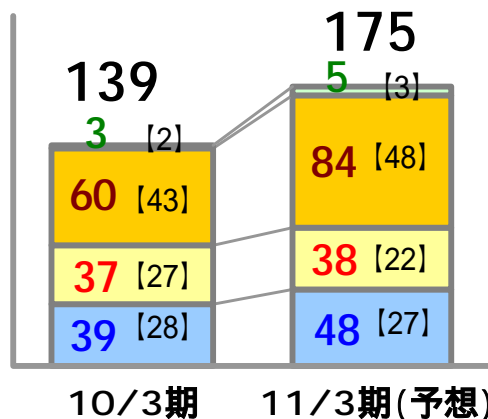
日 本



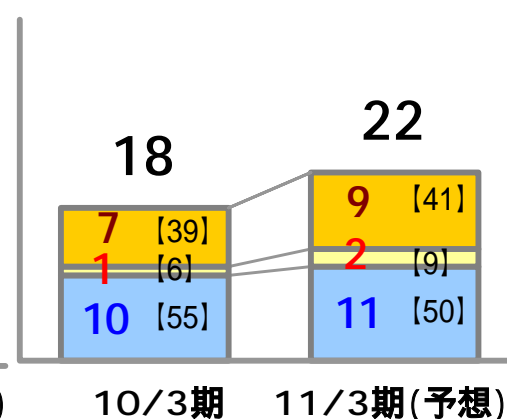
北中南米



アジア・オセアニア



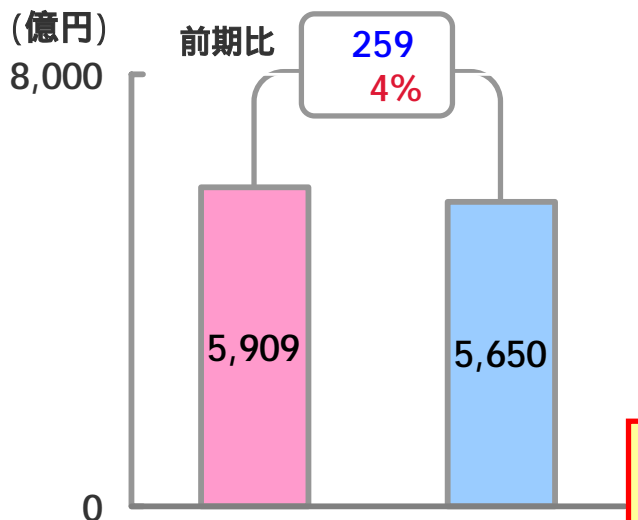
欧州・アフリカ



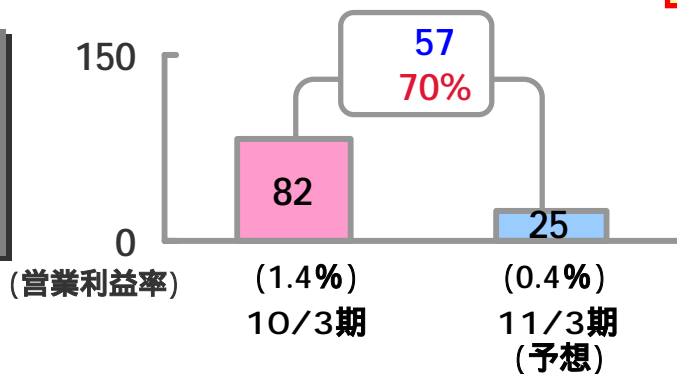
11/3月期 地域別売上高・営業利益

日本

売上高

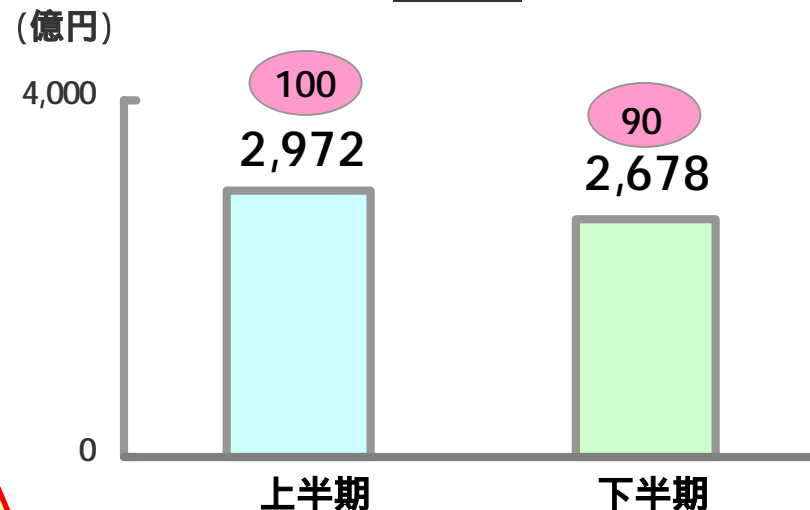


営業利益

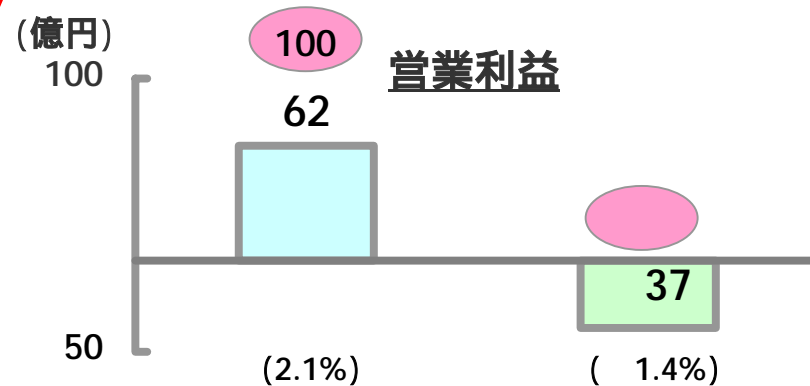


11/3期
上・下別

売上高



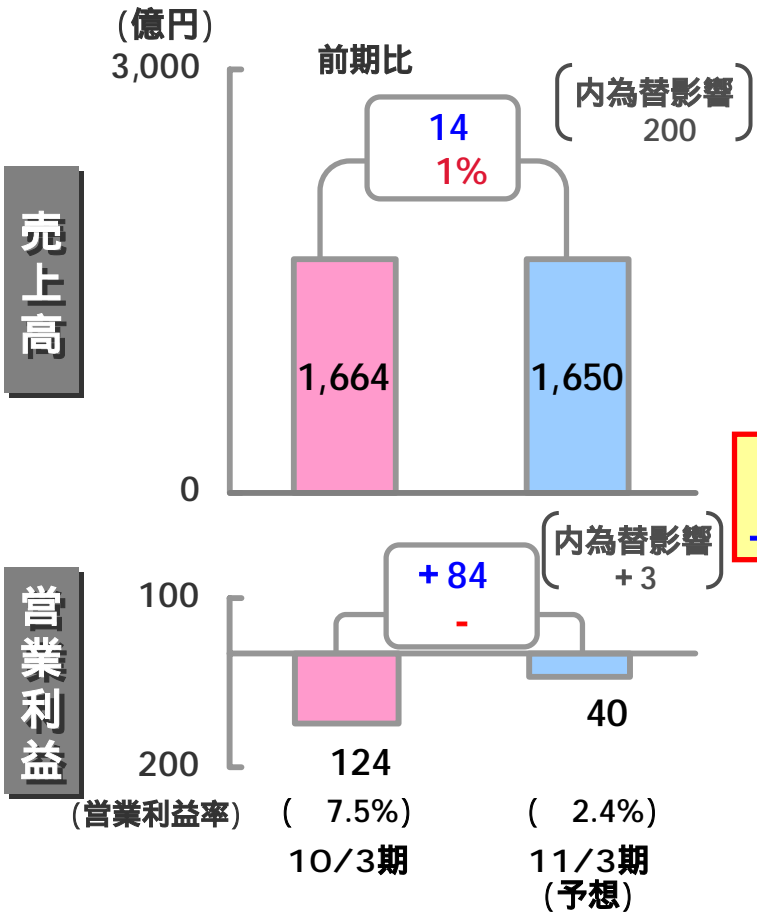
営業利益



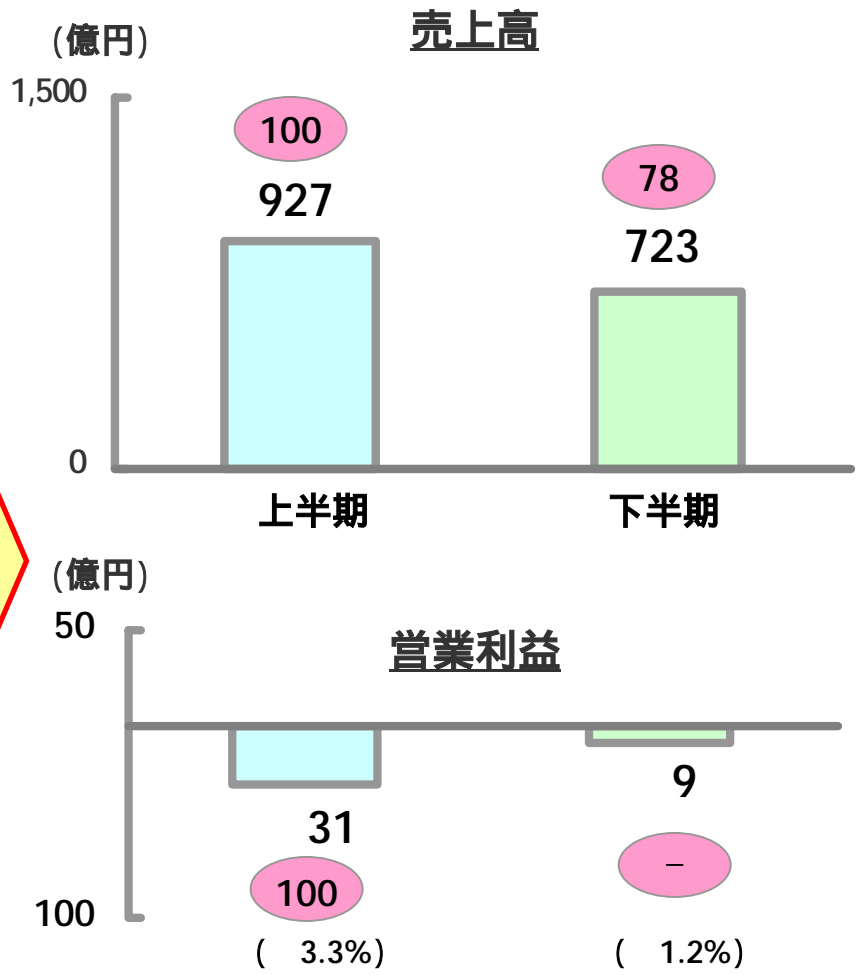
- ・収益構造改革を継続実施するものの、台数減、製品構成悪化などにより減益
- ・下期は赤字見通し

11/3月期 地域別売上高・営業利益

北中南米



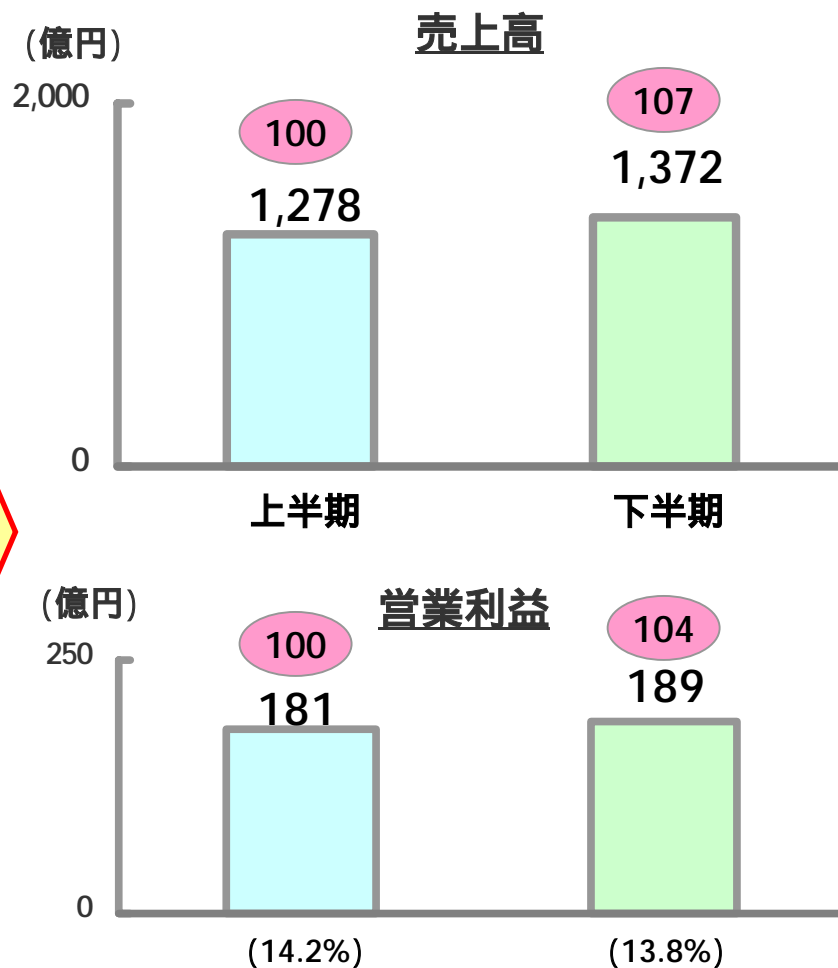
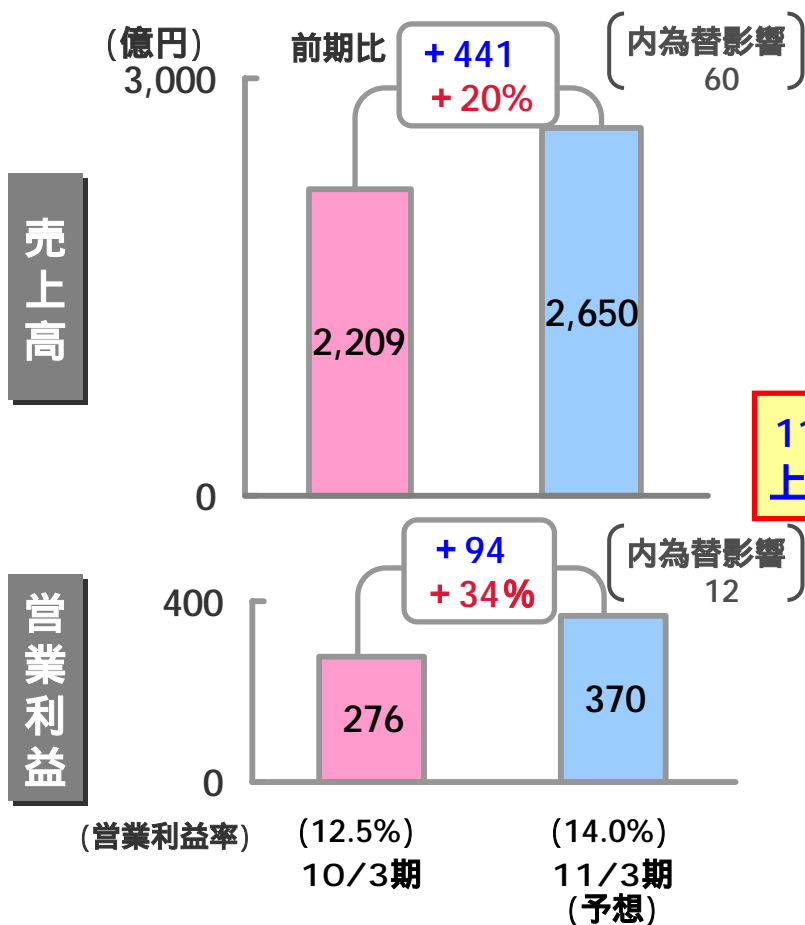
11/3期
上・下別



・為替の影響等により前期に比べ減収となるものの、新製品の生産準備費用などの減少や収益構造改革 特別推進プロジェクト活動の成果出しにより、増益
 ・下期は減収の見通しであるが、収益構造改革の波及効果などにより、上期に比べ増益

11/3月期 地域別売上高・営業利益

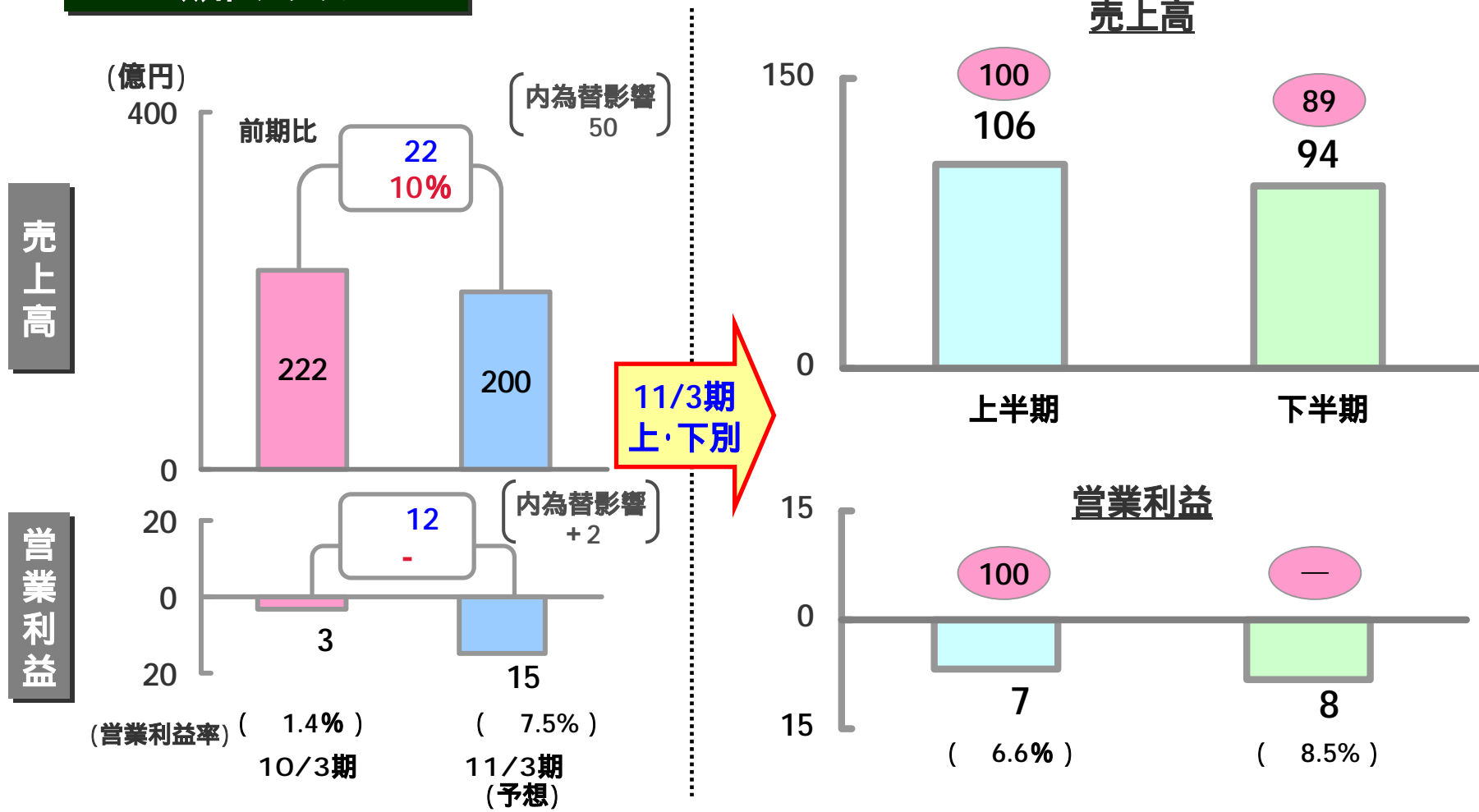
アジア・オセアニア



・台数は堅調に推移 為替の影響による減益要因はあるものの、増収増益

11/3月期 地域別売上高・営業利益

欧州・アフリカ

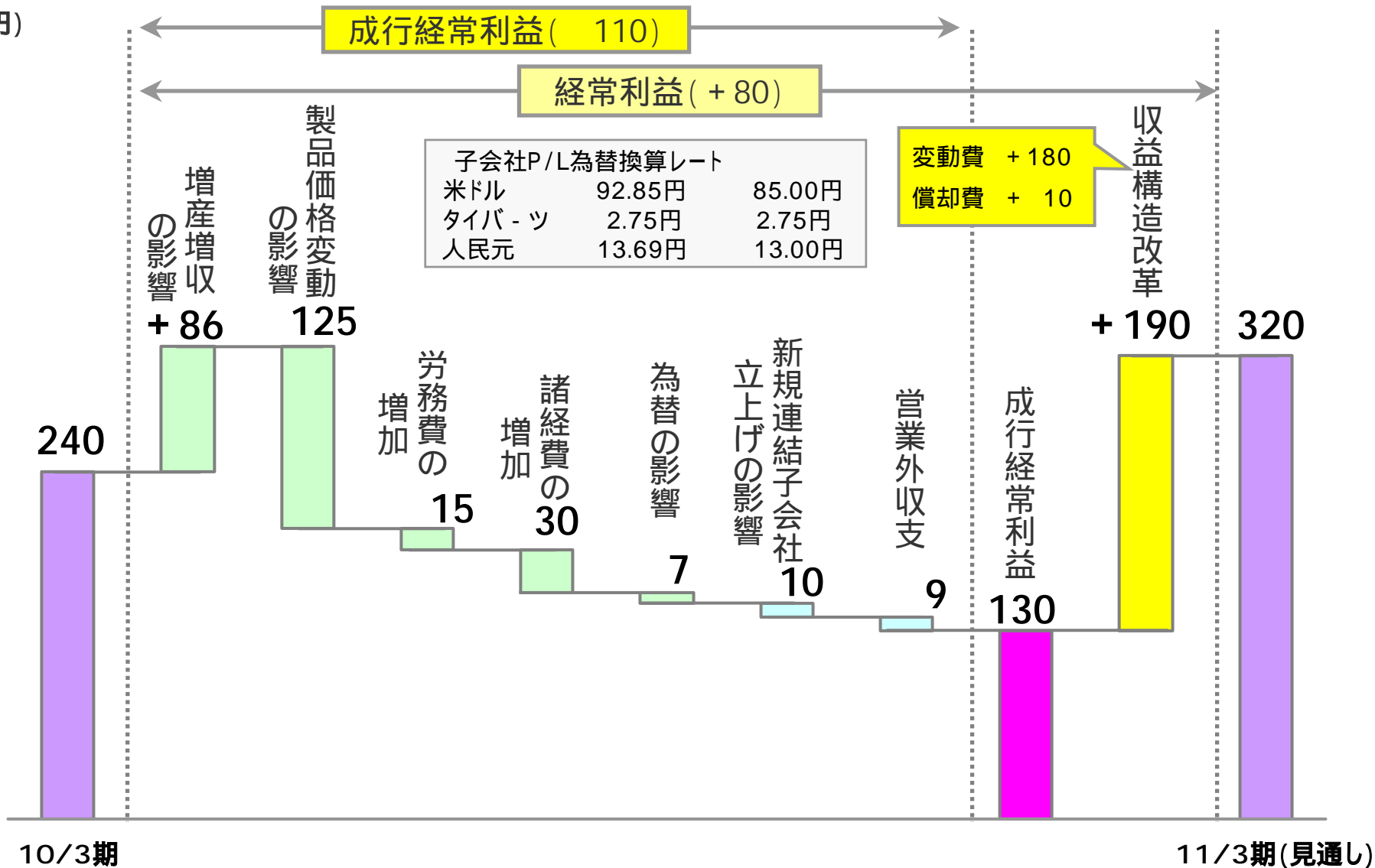


- ・為替の影響により減収
- ・TBソマン・TBAIポーランドでの次期ヤリス生産準備費用の増加により減益

11/3月期 経常利益増減要因

成行では大幅減益となるものの、収益構造改革の継続により増益

(億円)



11/3月期 設備投資

モデルチェンジ投資を中心に、グローバル供給体制を整備

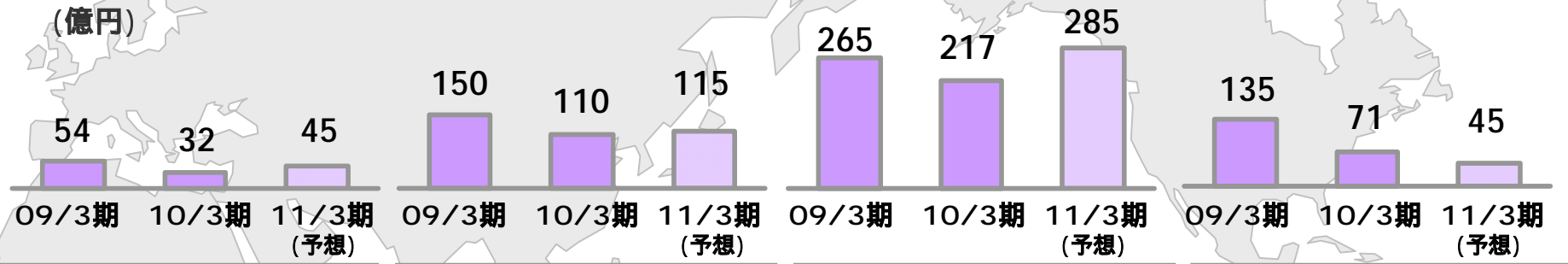
設備投資

欧州・南アフリカ

アジア・オセアニア

日本

北中南米



TBソマン・TBAIポーランド
次期ヤリス対応投資

中国 新規立上り車種
生産対応投資など

猿投 開発センターの建設、
東北 宮城新工場の建設

新規立上り車種生産対応
投資など

全体

